作成日：2025 年　6 月　10 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

継続的な薬物治療における薬剤管理サマリーの有用性の評価
１．研究の対象および研究対象期間 2023 年 5 月 1 日から 2025 年 4 月 30 日に昭和医科大学江東豊洲病院の退院時にかかりつけ薬局・医療機関に薬剤管理サマリーが送付された患者さん
２．研究目的・方法 長期的にお薬の安全な治療継続には薬局薬剤師と病院薬剤師の連携が不可欠です。これまで、病院薬剤師が保険薬局へ入院中での薬物治療の変更についての情報伝達は、お薬手帳を介する方法が一般的でした。薬剤管理サマリーとは、病院薬剤師がかかりつけ薬局や医療機関に対して直接お渡ししている情報共有ツールとして推奨されておりますが、いまだ多くの病院で活用できていない現状にあります。 昭和医科大学江東豊洲病院では、この薬剤管理サマリーの活用を 2023 年 5 月より開始しました。 薬剤管理サマリーの有用性について評価されたものはいまだ少ないため、当院で活用している薬剤管理サマリーを分析し、有用性について評価することを目的としております。
３．研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 3 月 31 日まで
４．研究に用いる試料・情報の種類 患者さんの年齢、診療科、薬剤管理サマリー返書内容
５．外部への試料・情報の提供 該当いたしません
６．研究組織 研究責任者　昭和医科大学江東豊洲病院　喜田　昌記 研究分担者　昭和医科大学江東豊洲病院　福元　史織 昭和医科大学江東豊洲病院　伊藤　朱里

昭和医科大学江東豊洲病院　　柏原　由佳

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学江東豊洲病院　薬剤部　　氏名：喜田昌記

住所：東京都江東区豊洲５丁目１-３８　　電話番号：０３６２０４６３８９